

大学院生等によるポスターセッション

日時：平成23年9月17日（土）11：30～14：30

9月18日（日）12：00～14：30

テーマ・部局	発表の内容等	備考
新しい害虫防除技術 ー植物が出す匂いで害虫は防げるのか？ 生態学研究センター	植物は植食者に食べられると天敵を誘引する匂いを出し、誘引された天敵は植食者を食べます。このように、植物が天敵によって身を守られている関係は、植物由来の匂いによって作り出されています。ここでは、この匂いを用いて畑に天敵を呼び、野菜を食べる害虫を防除するための研究を紹介します。	
野生動物の世界へ！ ～It's an animal planet～ 野生動物研究センター	みなさんはこれまでどんな野生動物を見たことがありますか？私たちはアフリカ、東南アジア、南米など世界中でさまざまな野生動物の研究を行っています。イルカ、チンパンジー、ゾウ、キリン、ハイラックスなど日本ではなかなか見ることのできない野生動物の世界をみなさんにご紹介します！	17日（土）のみ
インド人の「宇宙」 文学研究科	宇宙…。最先端科学をもってしてもその全貌は解き明かされていません。その人類最大の「謎」について、古代のインド人はどう考えていたのでしょうか？風変わりなヘンテコなのに、ときどき現代科学ビックリの知識を見せる彼らの観察眼を見てみましょう。	
生き物たちの棲み分け 農学研究科	それぞれの生き物が棲んでいる場所はどのように決まっているのでしょうか？温度？雨の量？それとも他の種類の生き物との競争？最近の研究から、その意外な原因がわかってきました。京都にも生えているカンサイタンポポとセイヨウタンポポを例に、生き物どうしの関係がどのようにその生き物の分布に影響するのか、最新の研究を紹介します。	
生活の中のエネルギー、このまま使い続けて大丈夫？ 実は、「エネルギー」と「環境」には切っても切れない深いつながりがあります。どんなつながりでしょう… エネルギー科学研究科	私たちがいつもはあまり気にせずに使っているエネルギー。でもちょっと待って！ このまま使い続けても大丈夫？ プランA「大丈夫編(20世紀の延長で社会経済を運営)」と プランB「駄目だよ編(新技術と政策の改新。経済は環境の一部)」を参加型ポスターを使って説明します。	
聴こえのしくみ 医学研究科	耳に入った音は鼓膜を振動させ、その振動は中耳の耳小骨、内耳へと伝達される。内耳に届いた振動は、基底板を振動させ、基底板の上にある有毛細胞により、電気信号に変換され、神経、脳へと伝わる。音が耳に入り、認識されるまでのメカニズムを説明する。	